

## 歴史と街づくり活動の経緯

### 1. まちなみの形成時期

日本新都市開発株式会社による分譲住宅として、1993年に第1次分譲を開始しました。地区内の約4割（20ha）は公共用地であり、公園や緑地が多く、地区内を南北に縦断する人工の小川や池があり、調整池のまわりに庭園式住宅地や湖畔住宅地があります。南平台保育所や舟島ふれあいセンターなどの公共施設もあり、近年老人ホームや医院も開設しました。なお、1995年には都市景観大賞・景観形成事例部門を受賞しています。

### 2. 活動の開始時期と活動の経緯

ディベロッパーにより美しいまちづくりが行われましたが、広大な敷地であるため、管理の行き届かないところが次第に出始めました。当初は自治会で対応を検討しましたが、もっと柔軟に小回りのきく行動ができるように、2001年3月に準備会を発足し、活動内容の検討を開始しました。同年9月、南平台環境ボランティア発足により、阿見町と自治会の活動を補完すべく除草・清掃等の作業を開始しました。

2003年6月には日本新都市開発株式会社より公共施設関連は阿見町へ、自治会管理施設は自治会へ移管となりました。2007年4月には、町の公園緑地里親制度により阿見町と協定し、公園緑地「島津の杜」A～D地区のうちD地区をボランティアが植栽管理等をすることとなりました。

### 3. 現在の活動状況

毎年度、幹事役員を決め、年間活動計画に基づいて活動しています。規約はなく、固定メンバーにこだわらず、住民全員がいつでも参加可能とし、自治会の回覧や掲示板を使ってボランティア参加の案内をしています。

自治会は3つ（1～3丁目）ありますが、ボランティア団体は1つであり、活動資金を各自治会で分担してもらっています。活動時に必要なゴミ袋や飲み物などを補助してもらい、器具も借りています。「島津の杜D地区」の管理活動については、町からの補助金で賄っています。また、「島津の杜D地区」のみならず島津の杜全体や他の公園と主要幹線道路の維持管理もボランティアの出来る範囲で行っています。

活動内容（実施したこと、気づいたこと、やってほしいこと等）は毎月まとめて阿見町に報告しています。また、地域内で不具合があれば阿見町へ報告し、絶えず行政と良好な連携を保っています。通常の活動に加えて、阿見町が実施する町内一斉クリーン作戦（年3回）と、南平台自治会が実施するクリーン作戦（年3回）の活動へも協力しています。

#### 4. 今後の活動方針

今後も阿見町公園緑地里親制度の協定により、委託された「島津の杜D地区」の植栽管理、樹木剪定、清掃などを継続していきます。2003年に当D地区に桜の木を植樹後、毎年管理を行っています。今後は花見イベントなどの開催を計画しています。